

会 議 録

件 名	令和元年度 第6回丹波市選挙管理委員会		
日 時	令和2年3月2日 午後1時30分～午後2時10分	場 所	丹波市役所2階 中会議室
出席者	金川方子委員長、青木知也委員長職務代理者、青木正文委員、井根廣美委員 田口健吾書記長、田口頼希書記、西田浩紀書記		
1 開会・・・書記長 2 委員長あいさつ ・世間は新型コロナウイルスで大変な状況になっている。丹波市でも明日から学校が臨時休校となり、それに伴い多方面に影響がでている。不確かな情報も飛び交っており、改めて正確な情報を受け止める力の大切さを感じている。 ・今秋には、任期満了に伴う市長、市議会議員選挙があり、本日はその日程等についての議案を審議していただく。一部報道では、オリンピック終了後に衆議院の解散という話があり、国の動向も注視していかなくてはいけない。秋に衆院選の執行となれば、大変忙しくになると思う。委員、書記の皆さま、どうかよろしくお願いしたい。 3 協議事項 ○議案第26号 令和2年3月定時登録における選挙人名簿に登録及び選挙人名簿から抹消する者について 《異議なく原案のとおり決定》 ○議案第27号 選挙権を有する者の50分の1、3分の1の数について 《異議なく原案のとおり決定》 ○議案第28号 令和2年執行丹波市長・丹波市議会議員選挙の日程等について ＜委員長＞ ・全国に見ても3連休は避けるという傾向が高い。有権者が最も行きやすい日という考えが基本になる。 ・期日前投票が浸透しているとは言え、全体の投票率は悪い。法定の範囲内の期間では、15日がよいとは考える。 ＜書記＞ ・本来なら任期満了日に近い期日の方がよいのかもしれない。しかし過去3回の市長、市議選は11月第3週に執行しており、この日を変更することは選挙管理委員会として大きな決断になる。ただ投票率が伸び悩んでいるなか、変更してまで3連休に執行する理由が見つからない。 ＜委員長＞ ・今回は1日が日曜日で、候補日が多い。 ＜書記＞ ・日程は固定されるものでもない。今年7月の東京都知事選挙のようにオリンピック準備の影響が最小限になるように、法定の範囲内の期間で最も早い日程にするなど柔軟な対応は可能である。 ・最終の日曜日となると、議員の変更など準備期間が確保できないという懸念もある。			

それを含めて検討する必要がある。

＜委員＞

・秋はイベントが多い時期であり、できれば大きなイベントと重複しないようにしなければいけない。地域の祭りもある。

＜委員長＞

・今回、決定すれば、対外的な周知を開始できる。

＜職務代理者＞

・法定の範囲内の期間であり、基本的な考え方にも合致している。全国的にも3連休は避ける傾向にある。この日程でよいのではないか。

《その他異議なく原案のとおり決定》

4 その他

(1) 令和2年執行丹波市長・丹波市議会議員選挙の記者発表について

・次第のとおり説明

(2) 主権者教育の取り組みについて

・次第のとおり説明

(3) 兵庫県選挙管理委員会委員の異動について

・次第のとおり説明

(4) 令和2年度選挙事務従事者研修について

・次第のとおり説明

5 今後の日程・・・次第のとおり説明

《意見等なし》

6 閉 会・・・委員長職務代理者

○ 傍聴人の数・・・0人